

記者クラブ加盟社 各位

摂津市 広報課

## みる！きく！つくる！やってみよう！ せつつキッズファクトリー2025 を開催

11 月 29 日（土）に、鳥飼エリアの町工場 11 カ所で「せつつキッズファクトリー2025」を摂津市商工会と共催で実施します。

### 【イベントの主旨】

経済産業省が推進する「オープンファクトリー」の一環であり、本市では今年で 2 年目のイベントとなります。本イベントの特徴としては、主な対象を小学生とし、イベント名に「キッズ」を冠しています。子どもたちがものづくりの現場を訪れ、製造業という職業を肌で体感することで、将来の選択肢を広げ、社会に関心を持つことができるよう、キャリア教育の効果も見込んでいます。また、企業側にとっては地域社会と接点を持つことで、新たな企業価値やイノベーションの創出が期待できます。

### 【オープンファクトリーとは？】

ものづくり企業が生産現場を公開したり、来場者にもものづくりを体験してもらう等、従来から

「工場見学」として実施されてきた取組です。近年では、企業単独ではなく、地域内の中小企業が集まり、地域の一体性や魅力づくりの取組へと進展を見せており、持続可能なまちづくりの手段として注目されている取組です。

### 【イベント内容】

工場見学だけでなく、ワークショップ、マルシェ、エンタメを実施します。当日は JR 千里丘駅からのシャトルバスや町工場 11 カ所を周る周遊バスも運行し、地域一体となって、多くの子どもたちに足を運んでいただこうと考えております。



**【実行委員会メンバー】****■企業 11 社**

上野鉄工株式会社、株式会社アサヒ工作所、株式会社カネタ、有限会社ワコーメタル、株式会社東洋工作所、株式会社花岡工務店、三島鐵工株式会社、ホクト工業、株式会社三協電材製作所、株式会社三和軽合金製作所、株式会社レイホー製作所

**■他 7 団体**

北おおさか信用金庫、尼崎信用金庫、京都銀行、京都信用金庫、摂津市商工会、摂津市教育委員会、摂津市

※以上のほか、当日のボランティア人員として大阪人間科学大学、ドローンサッカーの開催協力として星翔高等学校にもご協力を賜っております。

**■前年度との変更点**

項目	2024 年度	2025 年度
参加企業	5 社	<u>11 社</u>
Web サイト	特設ホームページ	特設ホームページ <u>+ 予約専用ページ</u> (予約方法が簡単でわかりやすくなった。)
全社共通 コンテンツ	スタンプラリー	スタンプラリー <u>+ トレーディングカードゲーム</u> (各社の社長や工場外観をイラスト化したカードを配布予定。カードを集めるとバトルも可能に。)
公共交通 (路線バス) との連携※	各社の受付や特設ホームページにて路線バスの ダイヤを掲示	受付や特設ホームページでの掲示だけでなく、駅・バス停でのイベント告知などを検討中。

※道路交通課と連携し、来場者に「路線バスを知ってもらう」取組を付加価値として提供。

■その他

Q, なぜ昨年度からオープンファクトリーの取組を始めたのか？

A, 「産業のまち摂津」には、多くの元気でやる気のある企業があり、地域全体を巻き込んで盛り上げたいという声がありました。そこで摂津市商工会と本市が一体となり、企業間をつなげる手段として、せつつキッズファクトリーをスタートさせました。

Q, オープンファクトリーを実施してから変わったことはあったか？

A, 昨年のイベントをきっかけとして、参加企業 5 社が大阪・関西万博（7 月 30 日）への出展を果たすことができました。さらに参加企業が「ナイトマーケット」というイベントを開催するなど、オープンファクトリーとは異なる形で地域イベントの開催に繋がっています。

Q, 昨年実施した後、参加企業の反応は？

A, 社員同士のコミュニケーションが活性化した、社員の見えない才能に気付くことができた、社内がきれいになったなど、「インナーブランディング」の効果が見られました。

Q, 昨年実施した後、来場者の反応は？

A, 工場の雰囲気が各社ごとに違って面白かった、地域一体となっている感覚があった、などの前向きな感想があった一方で、「交通手段に課題がある」というお声もいただきました。

■特設ホームページ

<https://settsukidsfactory.hp.peraichi.com/>



---

<本件に関するお問い合わせ先>

摂津市産業振興課（担当：鈴木、福田）TEL：06-6383-1362

<その他のお問い合わせ>

摂津市広報課（担当：辻、杉山）TEL：06-6383-5801



【参考】 昨年の様子

